

## 7 母子保健

鶴岡市の0～14歳人口(年少人口)は令和6年3月31日現在12,127人で総人口に占める割合は10.3%であり、出生数は減少傾向が進んでいます。

少子化に加え、乳幼児をとりまく環境は、女性の職場進出、核家族の増加、価値観の多様化など時代と共に大きく変化しており、更には乳幼児虐待など社会的にも問題が大きくなっており、子どもを健やかに育む環境整備が必要となっています。

母子保健法に基づき、母性の健康増進とすべての子どもが健やかに生まれ尊重かつ保護され、健全な成長発達と健康増進を図るために、次の施策を行います。

### (1) 乳幼児健康診査・健康教育事業 (令和6年度予算額 8,732千円)

#### ① 乳幼児健康診査・健康相談事業

乳幼児の健康増進を図るために、健康診査を実施しています。

健診では、我が子を客観的に観察することができるよう援助し母親の育児不安軽減と育児交流の場としても位置付けています。

・乳幼児健康診査・7か月児健康相談実施状況(令和5年度)

	受診児 総数 (人)	受診率 (%)	指導区分別実人員(人)				
			問題なし	要指導	要観察	要精密 健診	要治療・ 治療中
4か月児健診	624	98.6	418	9	35	48	114
1歳6か月児健診	656	99.7	421	9	122	24	80
3歳児健診	727	99.5	297	33	136	195	66
7か月児健康相談	638	98.6	336	9	56	48	189

※7か月児健康診査は令和3年度から7か月児健康相談に変更しています。

※虐待未然防止の観点から未受診者への受診勧奨を強化しています。

※令和4年度から3歳児健診時に屈折検査を導入し、弱視の早期発見に努めています。

※3歳児健診では、尿・視力・聴力検査に屈折検査が加わったため、より要精密健康診査数が多くなっています。

#### ② 保健指導事業

子どもの成長、発達、栄養、育児への不安等子育て全般について、相談や保健指導を行っています。

・乳幼児健康相談実施状況

	元年度		2年度		3年度		4年度		5年度	
	回数	人数								
定期育児相談	610	5,211	533	3,681	518	3,272	574	3,472	584	3,266
不定期育児相談	-	467	-	731	-	842	-	546	-	747
電話相談	2,317		2,056		2,100		2,279		2,279	

※定期育児相談は各コミュニティセンターや地域庁舎で定期的実施しています。(健康すこやか相談窓口も含む)

### ③ 地域組織育成事業

母親同士の交流と、子ども達の遊びの「3つの間」(空間・仲間・時間)づくりを、また地区によっては異世代との交流と場づくりを目的に、学区・地域単位に子育てサークルの自主活動の支援を行っています。サークル活動は、コミュニティセンターや地域公民館等を会場に定期開催され、育児相談も同時開催となっています。

#### ・子育てサークルと育児相談会 (令和6年度)

場 所	サークル名	日 時	育児相談日時
第一コミセン	キラキラ星	概ね第2金曜日午前	概ね第2金曜日午前
第二コミセン	ヨチヨチ探検隊	第2又は第3月曜日午前	第2又は第3月曜日午前
第三コミセン	チロリン村	第3火曜日午前	第3火曜日午前
第四コミセン	おもちゃ箱	第3火曜日午前	第3火曜日午前
第五コミセン	てるてるぼうず	概ね第3月曜日午前	概ね第3月曜日午前
第六コミセン	コアラのマーチ	概ね第1木曜日午前	概ね第1木曜日午前
斎コミセン	のびのびクラブ	概ね第2金曜日午前	概ね第2金曜日午前
黄金コミセン	なかよしランド	概ね第2木曜日午前	概ね第2木曜日午前
湯田川コミセン	たけのこ	第3木曜日午前	第3木曜日午前
農村センター(大泉)	ミッキーのおうち	第3水曜日午前	第3水曜日午前
京田コミセン	ひよっこ広場	概ね第3木曜日午前	概ね第3木曜日午前
栄子育て支援室 なかよしルーム	栄あそぼう会	概ね第1金曜日午前	概ね第3金曜日午前
たがわ子育て支援センター (田川コミセン内)	たがわ	第2火曜日午前	第2火曜日午前
上郷コミセン	未来っ子クラブ	第3水曜日午前	第3水曜日午前
三瀬コミセン	わいわいクラブ	概ね第4火曜日午前	概ね第4火曜日午前
由良コミセン	はまっ子広場	第1火曜日午前	第1火曜日午前
小堅コミセンまたは わんぱくルーム(小堅保育園内)	ピョピョクラブ	偶数月: 概ね第3木曜日午前(小堅コミセン) 奇数月: 第3水曜日午前(小堅保育園)	
加茂コミセン	-	-	奇数月第2月曜日午前
湯野浜コスパ	ちんちん電車	概ね第2木曜日午前	概ね第2木曜日午前
大山コミセン	大山よい子 ワイワイルーム	概ね第2水曜日午前	概ね第2水曜日午前
西郷農林活性化センター	つみきクラブ	偶数月第4水曜日午前	偶数月第4水曜日午前
藤島地域	藤島ふれあいセンター	藤島あいあい	毎週月・火・木・金曜日 午前
	藤島子育て支援センター	児童館あいあい	1~3月 水曜日午前
	八栄島地区地域活動センター	八栄島あいあい	4~12月 水曜日午前

場 所		サークル名	日 時	育児相談日時
藤島地域	東栄地区地域活動センター	サークルがやがや	—	—
	長沼地区地域活動センター	サークルがやがや	—	—
	渡前地区地域活動センター	サークルがやがや	—	—
羽黒地域	羽黒老人福祉センター	はぐろっこ広場	月 2～3 回	概ね第 3 月曜日午前 (場所：貴船保育園内 羽黒子育て支援センタ ー)
	第 4 地区地域活動センター			
	広瀬地区地域活動センター			
	手向地区地域活動センター			
	羽黒コミセン			
櫛引すこやかセンター (櫛引地域)		あそぼう会	金曜日午前	奇数月第 2 木曜日午前
健康の里 ふくら (朝日地域)		びよびよ広場 (1 歳未満)	概ね第 3 木曜日	概ね第 3 木曜日
		あそびの会 (1 歳以上)	木曜日午前	—
あつみ子育て支援センター (温海地域)		—	—	奇数月概ね第 3 水曜日午前

#### ④ 健康教育事業

子どもの成長・発達や育児について、個別的・集団的に指導助言を行い、地域への普及を図っています。

##### (ア) 食育指導と育児教室実施状況

離乳食指導は、4 か月児、7 か月児の各健診・相談時に実施しています。令和 4 年度から集団型の食育教育である「ベビーキッチン」から、個別相談型の「離乳食相談」へ変更しています。

		元年度		2 年度		3 年度		4 年度		5 年度	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
食育	離乳食指導	48	1,406	48	1,445	48	1,311	48	1,258	48	1,262
	離乳食相談	—	—	—	—	—	—	9	15	9	19
	食育教室	5	164	1	14	1	1	0	0	1	3
育児教室	育児サークル支援	76	424	2	16	8	2	2	18	6	13
	子育て支援	73	548	5	141	0	5	2	11	2	63

## (イ) 思春期教育

思春期における心と体の変化を知り、豊かな人間性と社会性を持ち、正しい知識と行動により将来待ち望んだ妊娠が迎えられるように講義と実技体験（赤ちゃん抱っこ・妊婦体験）等を、他機関との連携を図りながら行っています。

健康課では、すこやかネット出前子育て懇談会、中・高生対象の思春期講座等で、周知啓発を継続していきます。

元年度		2年度		3年度		4年度		5年度	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
5	130	3	67	1	28	1	32	2	237

## (ウ) 歯科健康教育実施状況

対 象	事業名	元年度		2年度		3年度		4年度		5年度	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
乳児の保護者	7か月児健康相談	24	706	24	739	24	634	24	640	24	638
幼児及び保護者	1歳6か月児・3歳児健診	72	1,622	50	1,442	51	1,436	54	1,510	54	1383
	育児サークル等	8	128	5	38	6	128	5	41	4	21

## ⑤ 健康支援事業

先天的な障がいや発達障がい等の障がい受容と育児を支援し、適切な療育環境の整備を図り、また一貫した療育支援のため、医療・保健・福祉の連携を図っていきます。

## (ア) 言語発達相談（おやこ教室）

乳幼児健診や相談において、ことばの発達やコミュニケーションに課題のある幼児とその家族、育児不安のある母とその子ども等を対象に実施しています。

元年度		2年度		3年度		4年度		5年度	
回数	人数								
8	実 41 延 51	8	実 39 延 50	8	実 38 延 50	8	実 26 延 37	8	実 34 延 49

## (イ) 元気キッズ教室

幼児肥満の増加から生活習慣病の予防を強化します。1歳6か月児、3歳児健診で発見された肥満や低身長幼児を対象に専門医師による健診や生活習慣病の予防に向け、継続的に支援しています。

		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
回数		4	4	4	4	4
人数	肥満児	実 21 延 28	実 21 延 24	実 28 延 30	実 25 延 30	実 18 延 21
	低身長	実 9 延 12	実 11 延 14	実 8 延 9	実 9 延 12	実 10 延 12

## ⑥ 療育指導事業

障害児の適正療育を図るために、温海地域親の会活動を拠点に療育経験交流と情報交換及び収集などを行いながら、親の会活動を育成しています。（令和5年度）

- ・かたつむりの会(療育訓練を必要とする児の親の会) 開催状況<温海地域>

回数	延人数	内容
3	16	情報交換

## ⑦ 連携推進事業

子育て・療育支援・虐待予防について、保健、福祉、教育等が連携し開催しています。

- ・子育て支援連絡協議会（櫛引地域）

回数	参集者、担当者	内容
2	保育所（園長）、子育て支援センター（職員） 行政職員（児童福祉担当、教育担当、保健師）	情報交換 ケース会議

- ・子育て支援センター連絡会議（櫛引・朝日・羽黒地域 1回ずつ）

回数	参集者、担当者	内容
3	子育て支援センター（職員）、行政職員（保健師）	情報交換 ケース会議

- ・虐待予防連絡会議（温海地域）

回数	参集者、担当者	内容
2	保育所（園長）、子育て支援センター（所長）、 主任児童委員、行政職員（児童福祉担当、指導主事、 子ども家庭支援センター、保健師）	情報交換 ケース会議

## (2) 妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業

（令和6年度予算額 76,518千円）

妊娠期を健やかに過ごし安心して出産に臨めるようにするために、妊婦に対する健康診査を医療機関に委託実施し、妊娠中の健康管理や経済的負担の軽減を図っています。

健康課とこども家庭センターが連携し、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援を行います。

### ① 健康診査事業

- ・妊婦健康診査受診者数（令和5年度）

実人員		実人員		実人員		実人員	
1回目	509	2回目	502	3回目	502	4回目	525
5回目	522	6回目	527	7回目	533	8回目	521
9回目	512	10回目	495	11回目	458	12回目	392
13回目	287	14回目	165				
超音波 1回目	509	超音波 2回目	514	超音波 3回目	535	超音波 4回目	488
子宮頸がん	491	クラミジア	519	HTLV-1	537		

## ・妊婦健康診査結果状況（令和5年度）

	受診者 実数	指導区分別実人数				異常のある者（疑）			HBs 抗原 陽性者 数	HCV 抗体 陽性者 数
		異常 なし	要経過 観察	要精密 検査	要治療	高血圧・ たん白尿	貧血	高血糖		
1回目	509	216	258	17	18	0	26	19	0	1
4回目(20週頃)	525	263	234	0	28	0	4	0	0	0
8回目(30週頃)	521	217	202	2	100	0	59	1	0	0
12回目(37週頃)	392	180	189	0	23	0	18	1	0	0
子宮頸がん	491	471	5	15	0					
クラミジア	519	503	0	0	16					
HTLV-1	537	536	1	0	0					
超音波	1回目	509	500	4	1	4				
	3回目	535	499	22	1	13				

（注）償還払いによる受診は含まない。（償還払い18件）

（注）高血圧は最高血圧150mmHg、最低血圧90mmHg以上、たん白尿は+以上、貧血はヘモグロビン濃度11g/dl未満。

## ② 母子保健相談支援事業

## （ア）妊産婦サポート事業

支援が必要な妊婦に、妊娠期から家庭訪問や面談で保健指導を実施することにより、母性・父性や子どもへの愛着形成を育み、妊娠・出産・子育てへの不安軽減を図ります。

	実人数	訪問・面談（延）	電話での支援者数
元年度	21	71	実17 延28
2年度	13	52	実13 延47
3年度	20	46	実12 延43
4年度	11	32	実12 延58
5年度	10	20	実8 延32

## （イ）プレママ教室

妊娠、出産、子育てに関する悩みに対して、専門職である保健師、助産師等が不安や悩みを傾聴し、相談支援を行い、孤立感を軽減し、安心して妊娠期を過ごし、出産、育児に臨むことができるよう支援します。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
回数(回)	11	10	10	12	12
参加妊婦(実人数)	54	41	57	64	66
参加総数(人)	149	140	168	194	218

※平成30年6月から実施

## (ウ) 母乳・ミルク相談

産婦の子育ての悩みに対して相談支援を行い、母乳栄養を推進し、乳児が健やかに成長発育できるよう支援するとともに、産婦の子育て不安の軽減を図ります。

	定期相談		随時相談（電話・訪問を含む）	
	実人数	延人数	実人数	延人数
元年度	41	57	27	36
2年度	30	45	29	38
3年度	37	50	31	41
4年度	32	42	30	38
5年度	26	29	15	17

**③ 訪問指導事業**

育児経験の不足からくる育児不安の解消と、生命誕生の喜びを確認し、親の育児に対する役割や責任について理解を深めてもらうために、全乳児に訪問指導を行っています。

また、若年、未婚、高齢初産婦などハイリスク妊婦に対しては、妊娠中にも訪問指導を行っています。

	乳児		低出生体重児		幼児		妊産婦		その他	
	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数
元年度	738	823	26	32	59	86	759	848	35	57
2年度	652	738	29	35	41	56	676	786	32	59
3年度	658	731	37	43	33	44	710	798	16	20
4年度	565	639	40	42	31	50	609	719	15	27
5年度	547	595	40	63	20	29	582	648	9	13

**④ すこやかな子どもを育てるネットワーク推進委員会**

## (ア) 設置目的

核家族化、少子化の進展、女性の社会進出などの社会構造が変化するなかで、子育てに不安をもつ母親が増え、身近に相談する人がいないなど新しい時代の子育てが問題となっています。すこやかな子どもを育てるために関係者が情報を交換しながら連携を密にし、効果的な母子保健活動を推進していきます。

## (イ) 設立年月日 平成6年2月16日

## (ウ) 令和5年度活動目標「みんなで支え 親子が笑顔で すこやかな子育てを！」

## (エ) 活動状況（令和5年度）

○子育て講演会 令和5年11月19日 会場：出羽庄内国際村

「こどものこころとからだを育てる～感覚を育むわらべうた～」

講師 山下 直樹 氏（名古屋短期大学保育科教授） 参加者 83人

○円卓会議 令和6年2月6日 会場：にこふる 大会議室

テーマ「アフターコロナの子育てで大事にしていきたいこと

～コロナ禍を経て見えてきた子どもたちの姿を考える～」 委員15名

話題提供・ディスカッション

## ○すこやか出前子育て懇談会

実施日	参加者（人）	内容
令和5年10月31日	鶴岡第五中学校 1～3年生・教職員 280	「メディアについて」
令和5年11月21日	東栄小学校 1～6年生・保護者・教職員 125	「メディアについて」
令和5年12月7日	鶴岡第三中学校 3年生・教職員 214	「命の大切さ」

## ○すこやかネット通信「親ガメ・子ガメ」

・59号：令和6年3月発行

## ○推進委員会 年2回

## ○専門部活動

- ・研修部 円卓会議、子育て講演会の企画、実施
- ・推進部 すこやか出前子育て懇談会の実施
- ・編集部 すこやかネット通信の編集・発行、活動のPR媒体作成

## (オ) 委員体制 19人

## 委員区分

- ①保健所等行政機関の代表者…… 3人  
(庄内保健所、小学校・中学校各養護教諭部会)
- ②小児科・産婦人科等関係医師… 2人
- ③地域関係団体代表者…………… 3人  
(市立保育園保護者会連絡協議会、子育て支援センター利用者、市社会福祉協議会)
- ④学識経験者…………… 3人
- ⑤市関係課職員…………… 8人  
(子ども家庭支援センター、社会教育課、学校教育課、女性センター、学校給食センター、庄内病院小児科・産婦人科)

**⑤ 新生児聴覚検査助成事業**

新生児の聴覚障がいを早期に発見し、適切な療育を行うことにより、言語発達等への影響を最小限に抑えることを目的に新生児聴覚検査の費用の一部を助成しています。

	受検者数(人)	償還払い(再掲)件数
4年度	599	21
5年度	539	21

※令和4年4月より実施。

**⑥ 妊婦歯科健康診査事業**

妊娠中のむし歯や歯肉炎の悪化を防ぐために妊婦歯科健康診査の公費負担を行い、経済的な負担軽減を図っています。 ※受診費用は無料

	対象者(人)	受診者数(人)	受診率(%)
5年度	513	184	35.9

※令和5年4月より実施。

**(3) 生殖補助医療費助成事業**

(令和6年度予算額 5,490 千円)

令和5年4月より、公的保険適用後の生殖補助医療（体外受精及び顕微授精等の特定不妊治療）を受ける夫婦に対し、山形県不妊治療費不妊治療（生殖補助医療）費助成事業に上乗せをして、治療費自己負担額の一部を助成し、経済的軽減を図っています。

	組数
5年度	実70 延125